

ごあいさつ

南丹市では、平成 21 年 3 月に「南丹市高齢者福祉計画・第 4 期介護保険事業計画」を策定し、高齢者一人ひとりの多様な状況に応じて、必要なところで必要な情報や支援、サービスが利用できるよう高齢者福祉施策を総合的・計画的に推進してまいりました。

この間、地域包括ケアをより一層充実させるため介護保険法が一部改正され、高齢者が自立して住み慣れた地域で生活できるよう、介護・予防・医療・生活支援・住まいが一体的に切れ目なく提供される体制「地域包括ケアシステム」の整備・構築が全国的にも重要な課題となっております。

また、京都府では、オール京都体制でのケアシステムの構築をめざす「京都式地域包括ケアシステム」の実現に向けての体制づくりが進められています。

本市におきましても、このような国や府の動向を見据え、南丹市の実情にあった施策として実現させるため、「認知症高齢者対策の充実」、「健康づくりや介護予防の推進」等の優先すべき重点事項や、これまでの事業の成果を踏まえ、平成 24 年度からの 3 カ年を計画期間とする「南丹市高齢者福祉計画・第 5 期介護保険事業計画」を策定しました。

この計画は、市民の皆様方からの貴重なご意見を基に、南丹市高齢者福祉計画・介護保険事業計画策定委員会での協議・検討を経て策定したものであり、今後 3 年間の高齢者福祉施策の指針となるべき計画です。

高齢者の方々をはじめ、誰もが「健康で生き生きと暮らせるまち」を基本理念に、市民の皆様方、保健・医療・福祉の各関係団体、事業者等との連携・協働により施策の推進に取り組んでまいりますので、今後ともご理解とご支援を賜りますようお願いいたします。

最後になりましたが、本計画の策定にあたりましてご尽力を賜りました南丹市高齢者福祉計画・介護保険事業計画策定委員会委員の皆様をはじめ、アンケート調査への回答や、さまざまな方面からご協力をいただきました市民の皆様、並びに関係者の皆様に心から御礼申し上げます。

平成 24 年 3 月

南丹市長 佐々木 稔 納

